

三豊市男女共同参画に関するアンケート  
調査結果報告書

〔高校生〕

平成 29 年 10 月

三 豊 市



# 目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
3	回答者について	2
(1)	性別	2
(2)	学年	2
II	調査結果	3
1	調査結果	3
(1)	知っている聞いたことがある言葉	3
(2)	男女は平等だと思うか	4
(3)	どのように考えるか	7
(4)	女性が働くことについて	9
(5)	女性が働き続ける方がよいと考えた理由	10
(6)	女性の働き方について最も影響を受けた人物や方法	11
(7)	これまで学校でセクハラだと感じたことはあるか	12
(8)	セクハラの内容について	13
(9)	DV、デートDVについて	14
(10)	配偶者や恋人間の暴力の認識状況	15
(11)	DVの相談機関について	20
(12)	性的マイノリティという言葉を知っているか	21
(13)	自分の身体、心、恋愛対象の性で悩んだこと	22
①	具体的な悩みについて	22
(14)	将来就きたい職業について	23
(15)	その職業に就きたい理由	24
(16)	将来の就職・転職・離職について	25
(17)	家事・育児を主に誰がするのが良いか	26
(18)	男女平等や男女共同参画を学校で習ったか	27
(19)	授業内容を理解できたか	28



# I 調査の概要及び回答者の属性

## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

本調査は、「第2次三豊市男女共同参画プラン」の見直しにあたり、現在の状況、今後の施策の実施にあたっての住民の考えを把握することを目的に実施した。

### (2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内の3高校に在籍する1年生及び2年生
配布数	893
調査方法	学校へ依頼
調査時期	平成29年7月
調査地域	三豊市全域

### (3) 配布数及び回収結果

配布数	893
有効回収数	863
有効回収率	96.6%

## 2 本調査報告書の基本的な事項

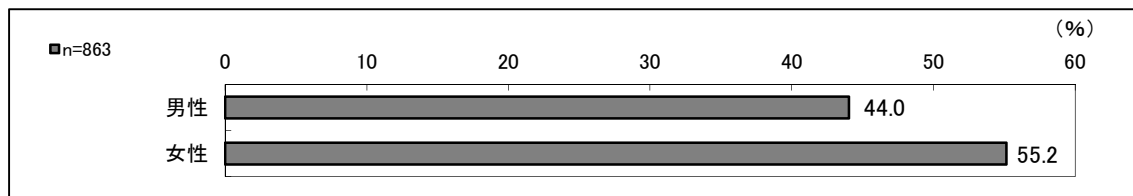
### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

### 3 回答者について

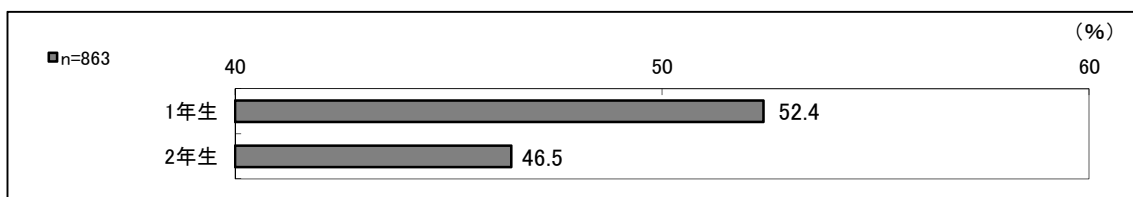
#### (1) 性別

性別は、「女性」(55.2%)、「男性」(44.0%)、となっている。



#### (2) 学年

学年は、「1年生」(52.4%)、「2年生」(46.5%)、となっている。



## Ⅱ 調査結果

### 1 調査結果

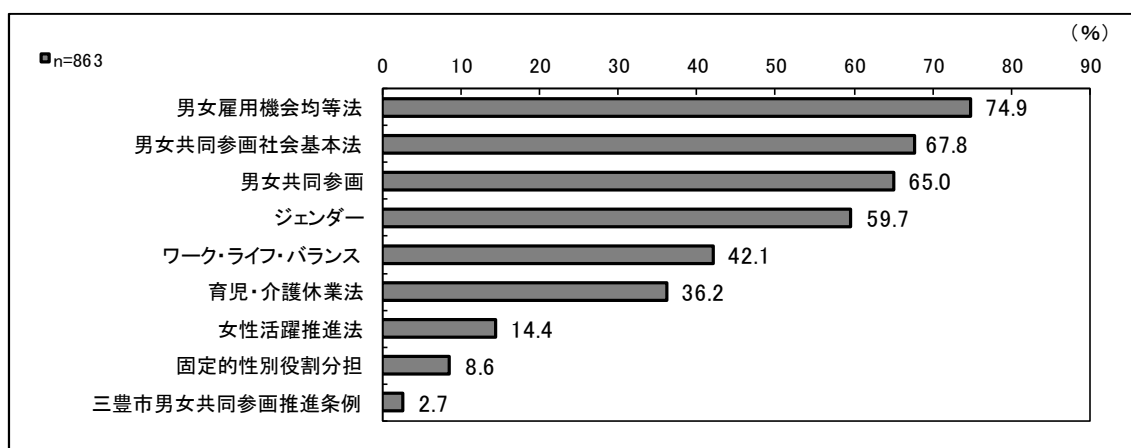
#### (1) 知っている聞いたことがある言葉

問2 次の言葉について知っていますか。または聞いたことがありますか。【複数回答】

知っている聞いたことがある言葉については、「男女雇用機会均等法」(74.9%)、「男女共同参画社会基本法」(67.8%)、「男女共同参画」(65.0%)、「ジェンダー」(59.7%)、「ワーク・ライフ・バランス」(42.1%)などの順となっている。

属性別にみると、女性では「男女雇用機会均等法」(79.8%)が最も高くなっている。

図表1 知っている聞いたことがある言葉（全体／複数回答）



図表2 知っている聞いたことがある言葉（全体・属性別／複数回答）

(上位3位、単位：%)

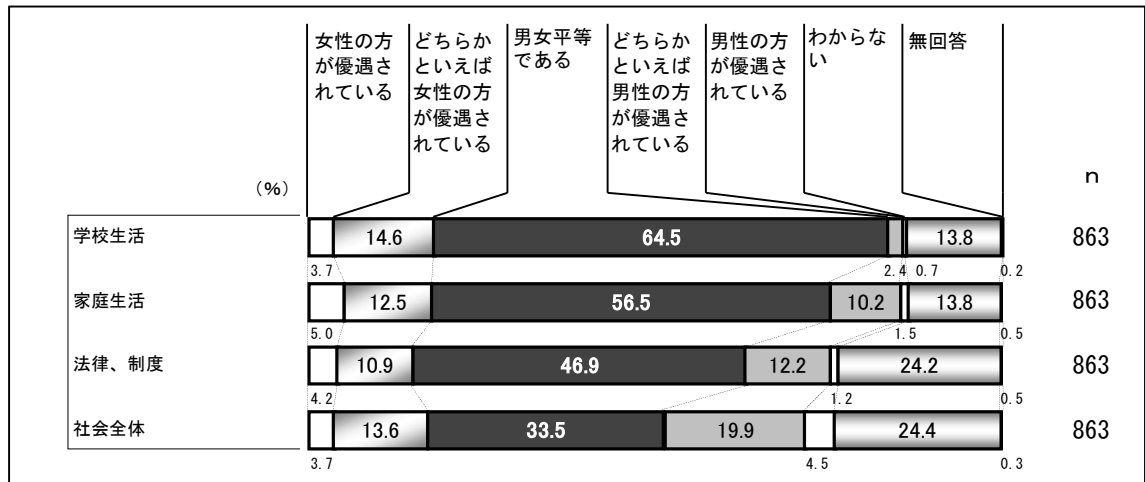
		第1位	第2位	第3位
全体		男女雇用機会均等法 74.9	男女共同参画社会基本法 67.8	男女共同参画 65.0
性別	男性	男女雇用機会均等法 69.7	男女共同参画社会基本法 62.6	男女共同参画 58.7
	女性	男女雇用機会均等法 79.8	男女共同参画社会基本法 72.7	男女共同参画 70.8
学年	1年生	男女雇用機会均等法 72.8	男女共同参画社会基本法 69.0	男女共同参画 66.2
	2年生	男女雇用機会均等法 78.6	男女共同参画社会基本法 67.3	男女共同参画 64.8

## (2) 男女は平等だと思うか

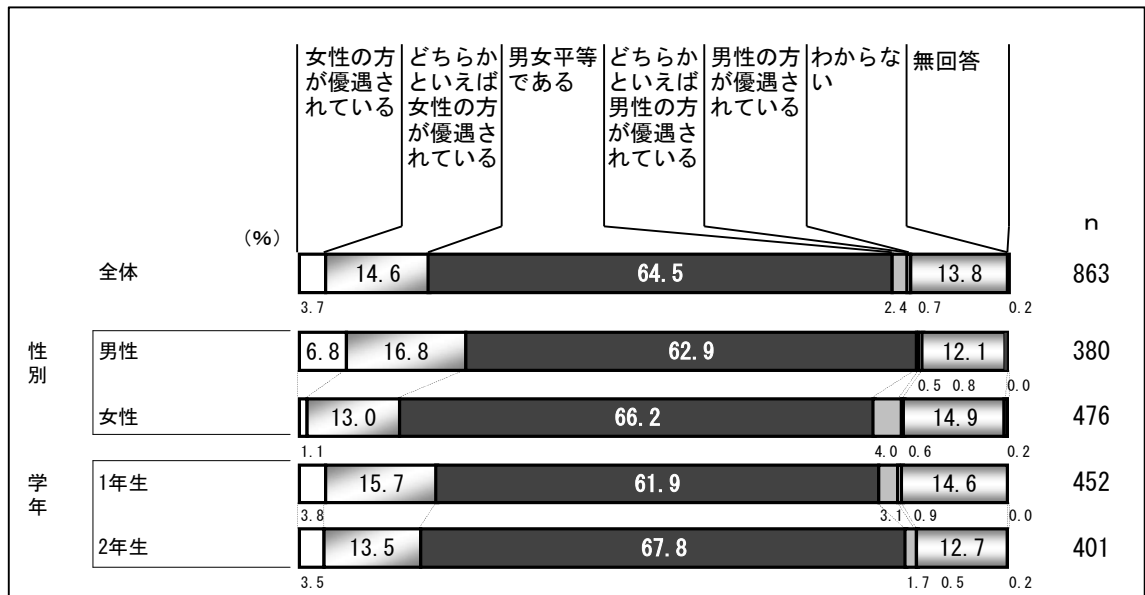
問3 次に挙げる分野で、男女は平等だと思いますか。

男女は平等だと思うかどうかについては、学校から家庭、家庭から法律や社会へと対象範囲が広がるにつれて「男性の方が優遇されている」と回答する割合が増えている。

図表3 男女は平等だと思うか

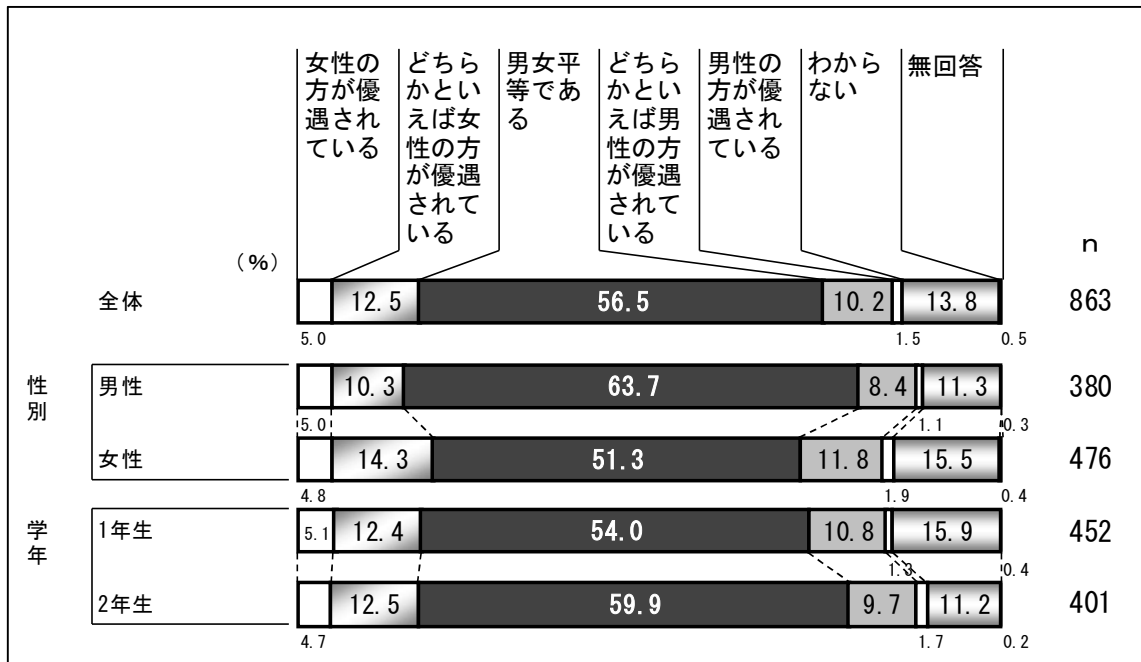


図表4 学校生活（全体・属性別）

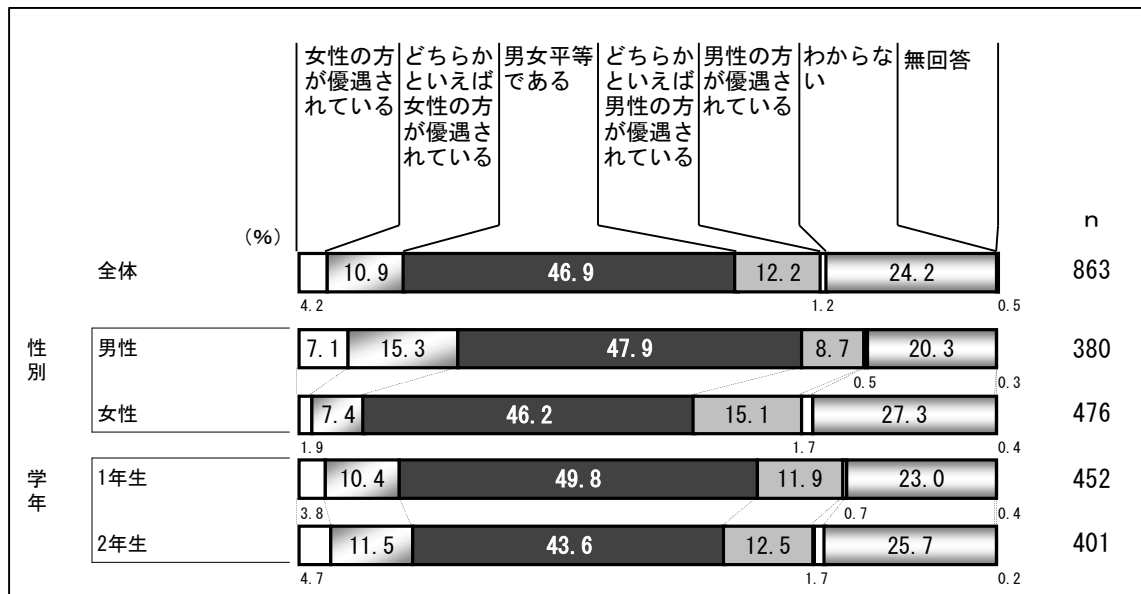




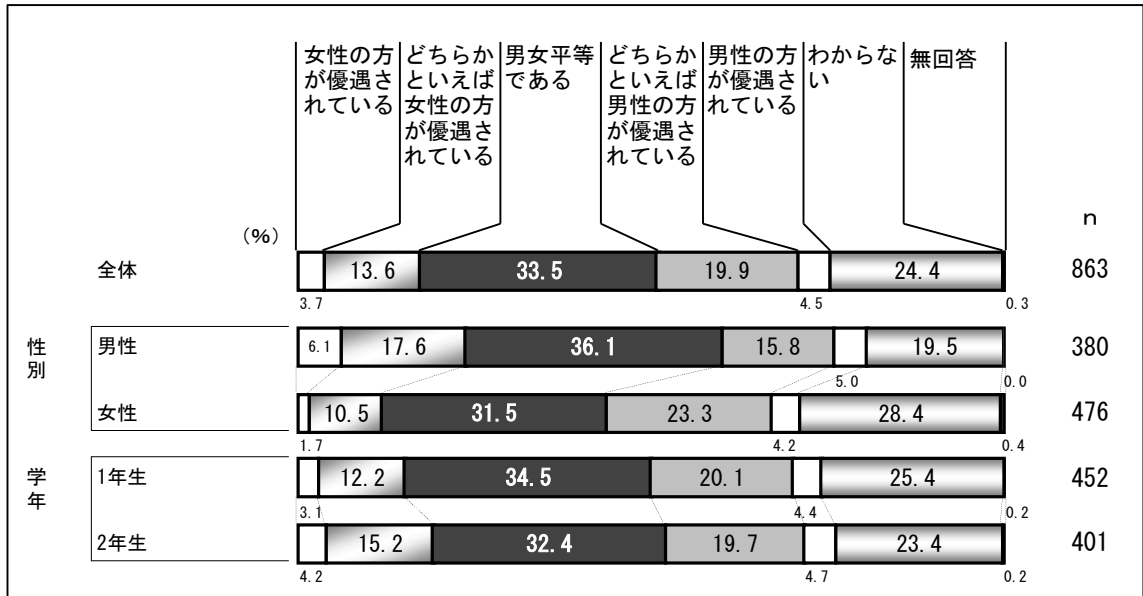
図表 5 家庭生活（全体・属性別）



図表 6 法律、制度（全体・属性別）



図表 7 社会全体（全体・属性別）

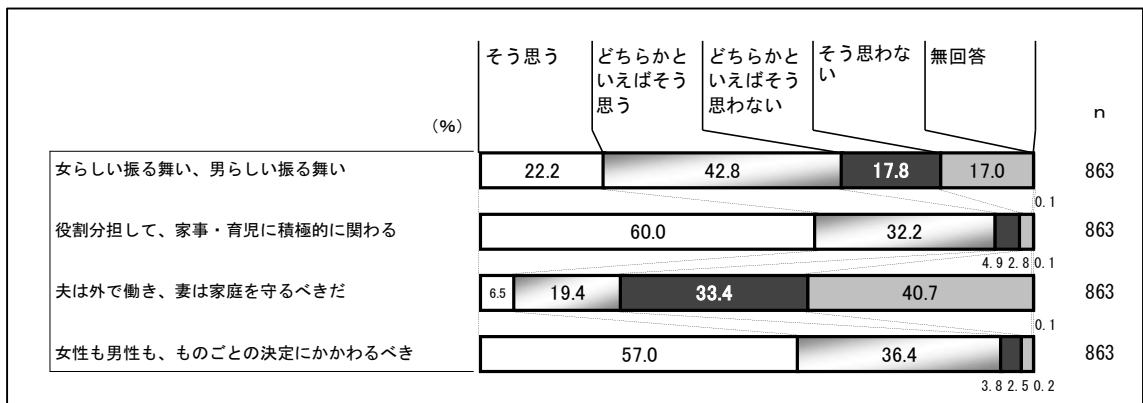


### (3) どのように考えるか

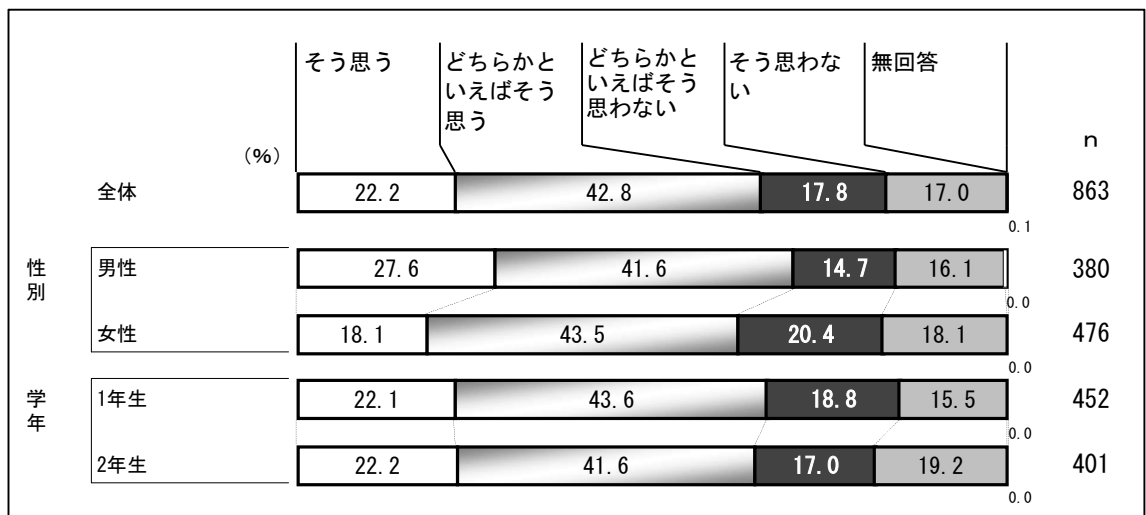
問4 次の1～4のような意見について、どのように考えますか。

どのように考えるかについては、「女らしい振る舞い、男らしい振る舞い」や「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」については、「そう思う」と回答する割合が比較的少なくなっている。

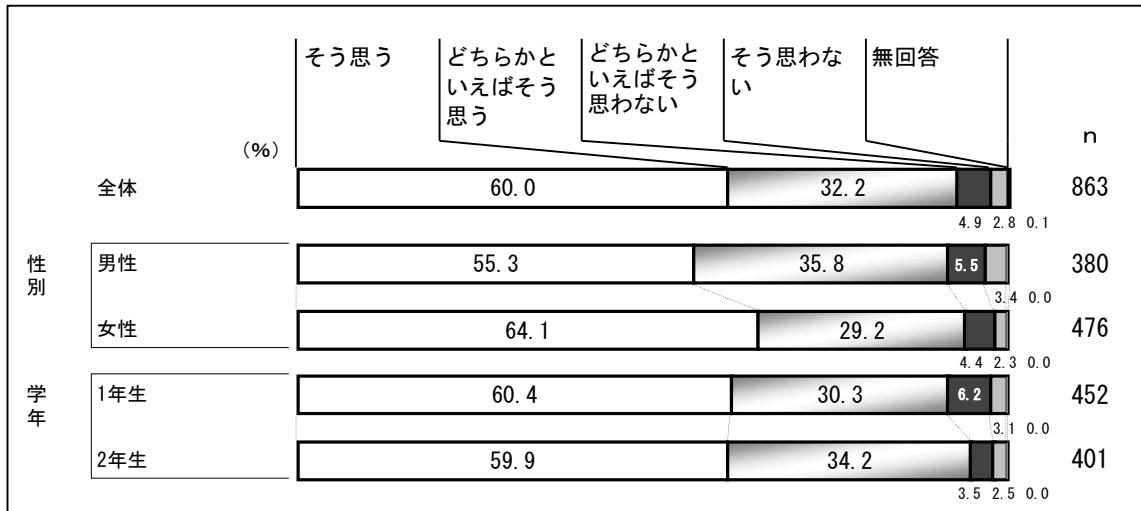
図表8 どのように考えるか



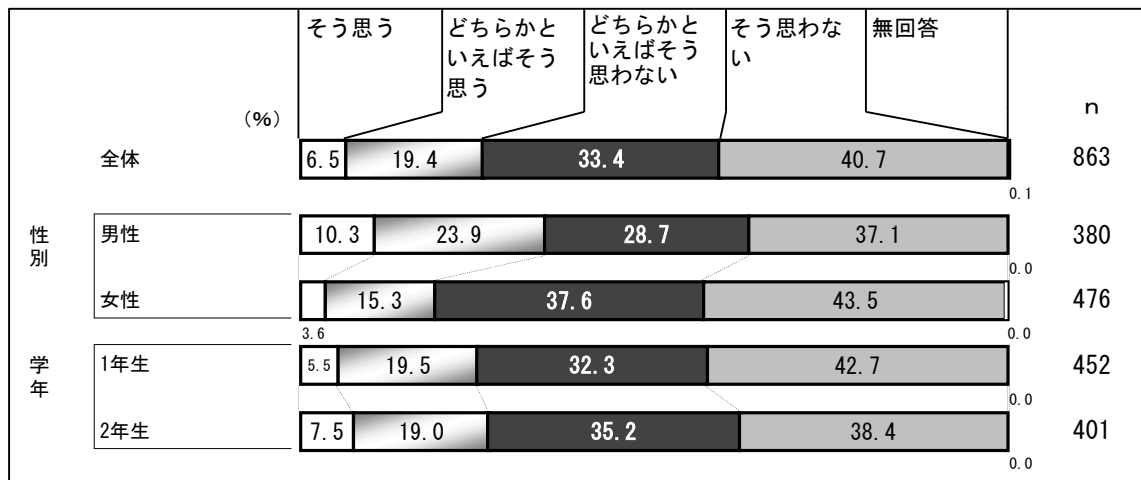
図表9 女らしい振る舞い、男らしい振る舞い（全体・属性別）



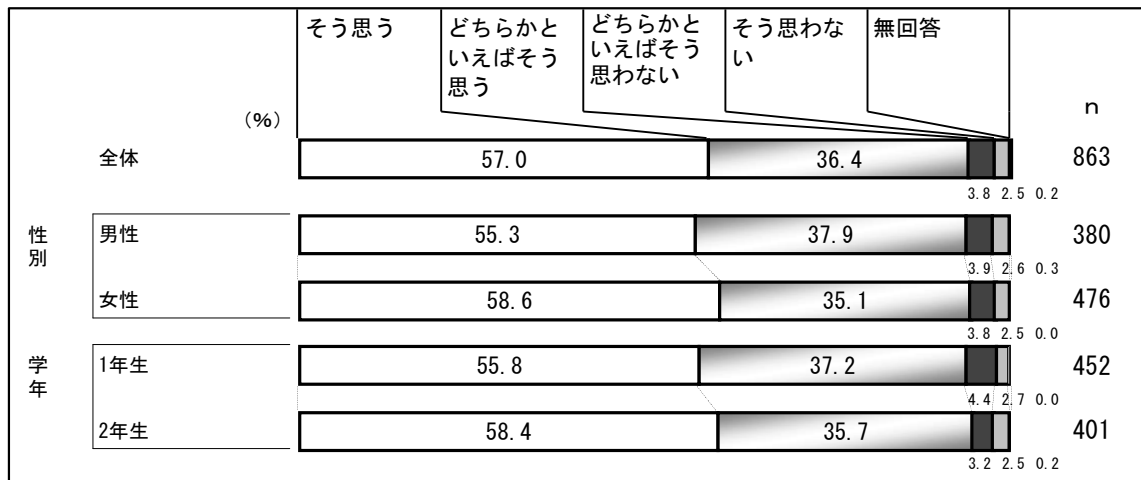
図表 10 役割分担して、家事・育児に積極的に関わる（全体・属性別）



図表 11 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ（全体・属性別）



図表 12 女性も男性も、ものごとの決定にかかわるべきだ（全体・属性別）

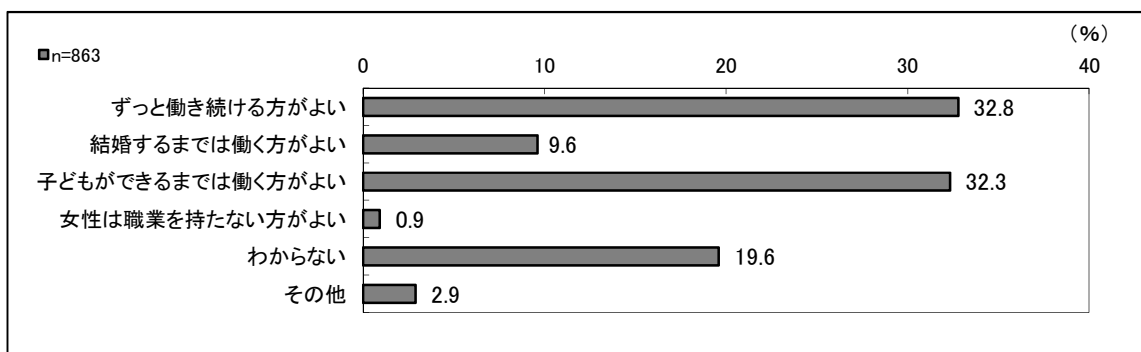


#### (4) 女性が働くことについて

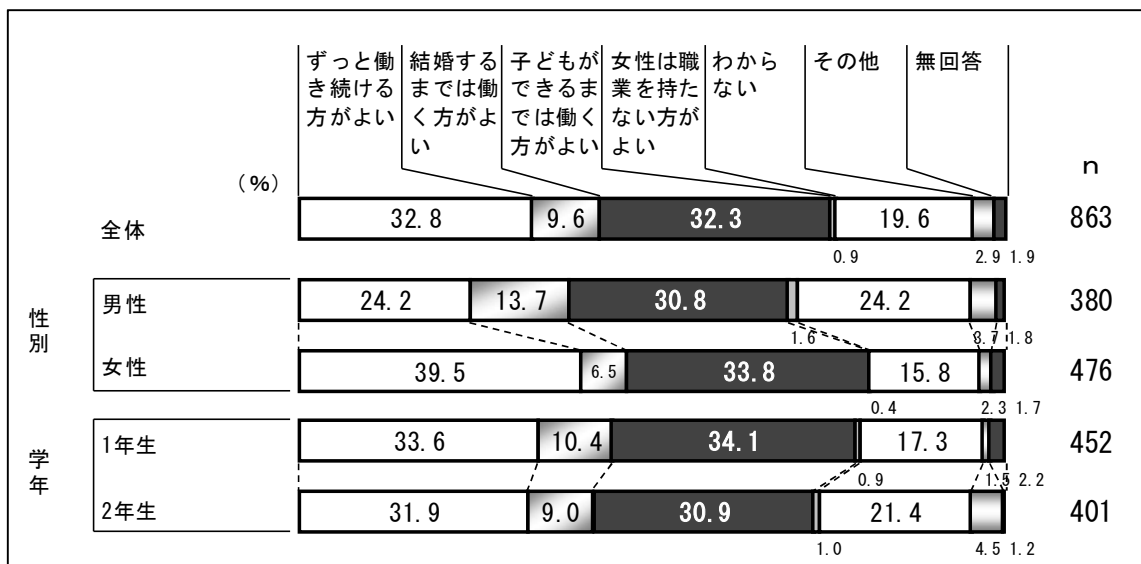
問5 女性が働くことについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

女性が働くことについては、「ずっと働き続ける方がよい」(32.8%)が最も多く、次いで「子どもができるまでは働く方がよい」(32.3%)が僅差で続く。以下、「結婚するまでは働く方がよい」(9.6%)、「女性は職業を持たない方がよい」(0.9%)、「その他」(2.9%)、「わからない」(19.6%)となっている。

図表 13 女性が働くことについて



図表 14 女性が働くことについて (全体・属性別)

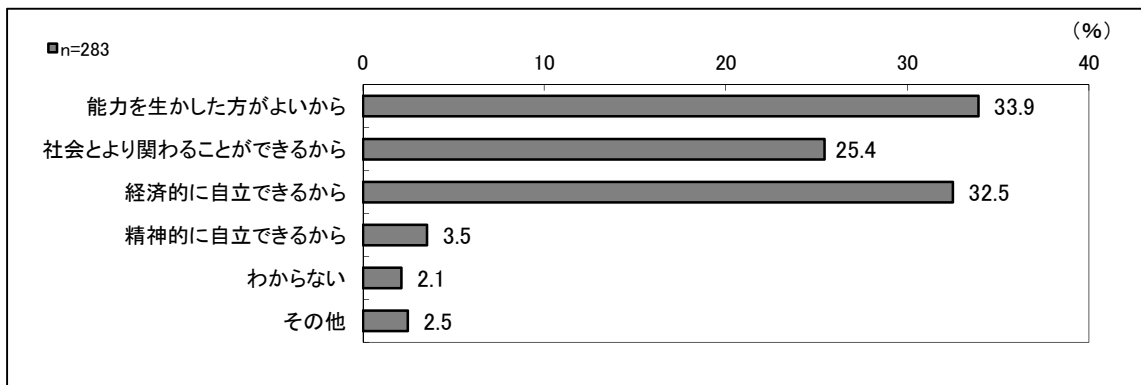


## (5) 女性が働き続ける方がよいと考えた理由

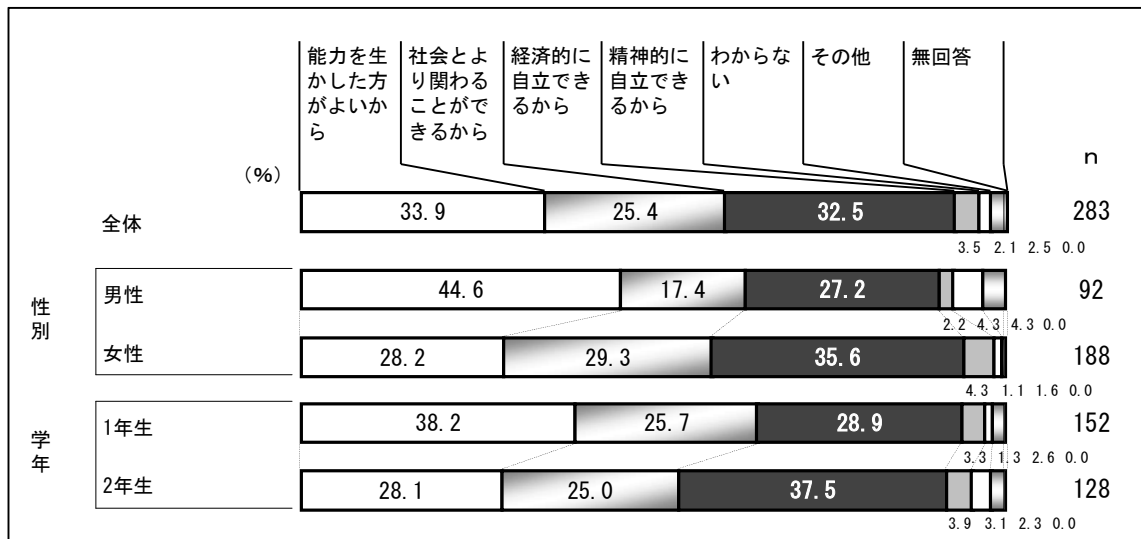
問6 女性が働き続ける方がよいと考えた理由に一番近いものはどれですか。

女性が働き続ける方がよいと考えた理由については、「能力を生かした方がよいから」が33.9%で最も多く、次いで「経済的に自立できるから」(32.5%)、「社会とより関わることができるから」(25.4%)などの順となっている。

図表 15 女性が働き続ける方がよいと考えた理由



図表 16 女性が働き続ける方がよいと考えた理由 (全体・属性別)



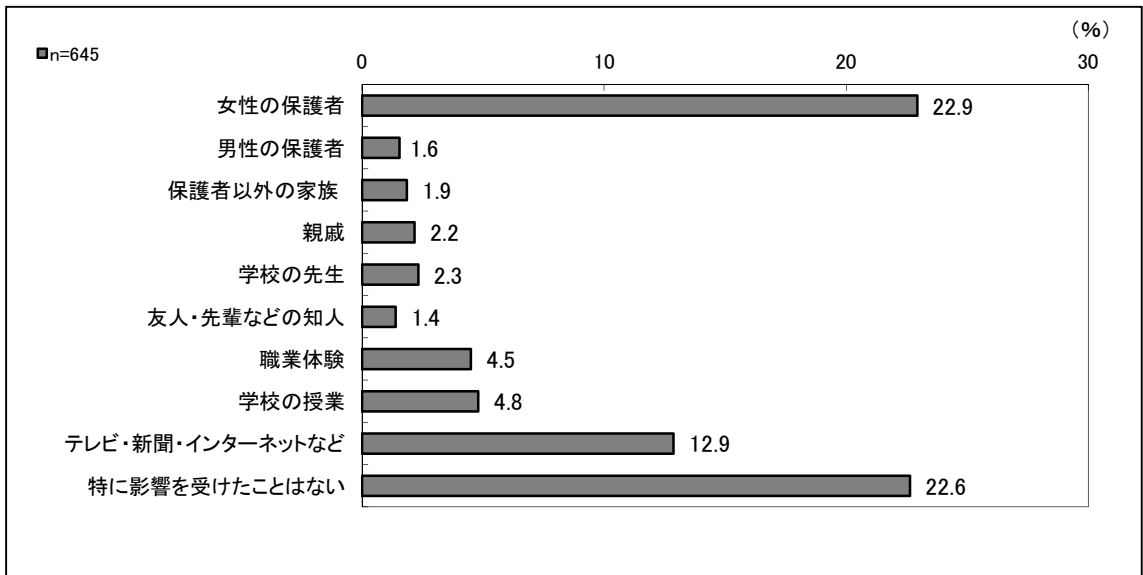
(6) 女性の働き方について最も影響を受けた人物や方法

問7 女性が働く、働かないという考え方について、最も影響を受けたと思う人物や方法は何かですか。

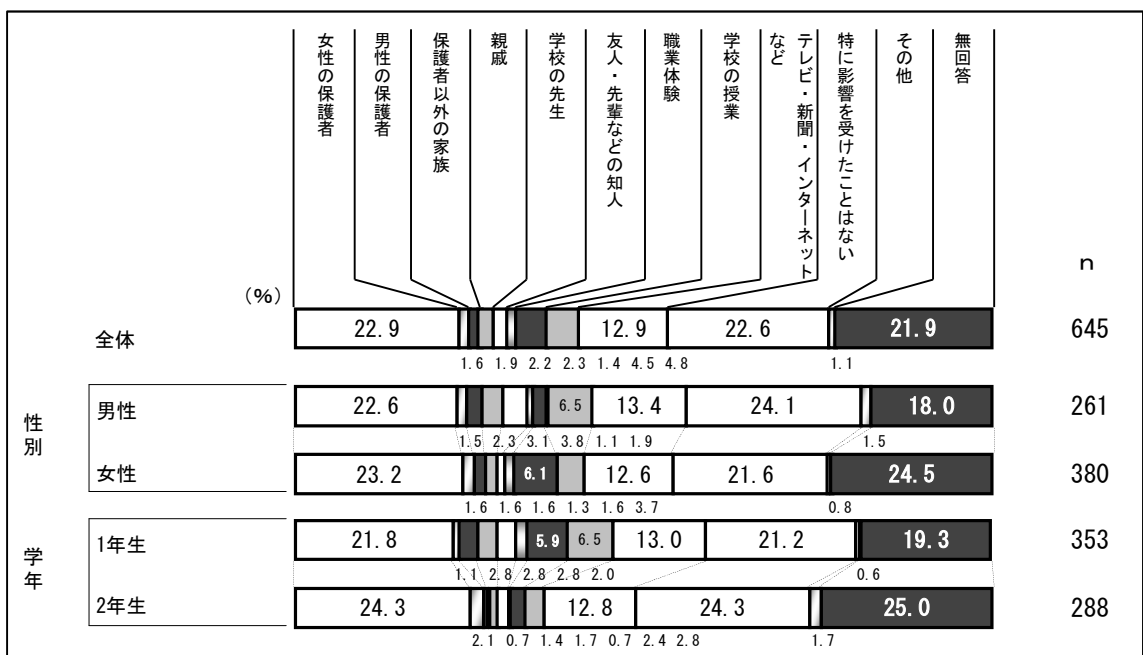
女性の働き方について最も影響を受けた人物や方法については、「女性の保護者」が22.9%で最も多くなっている。以下、「テレビ・新聞・インターネットなど」(12.9%)、「学校の授業」(4.8%)、「職業体験」(4.5%)、「学校の先生」(2.3%)、「親戚」(2.2%)、「保護者以外の家族」(1.9%)、「男性の保護者」(1.6%)、「友人・先輩などの知人」(1.4%)、「その他」(1.1%)の順となっている。

なお、「特に影響を受けたことはない」は22.6%となっている。

図表 17 女性の働き方について最も影響を受けた人物や方法



図表 18 女性の働き方について最も影響を受けた人物や方法（全体・属性別）



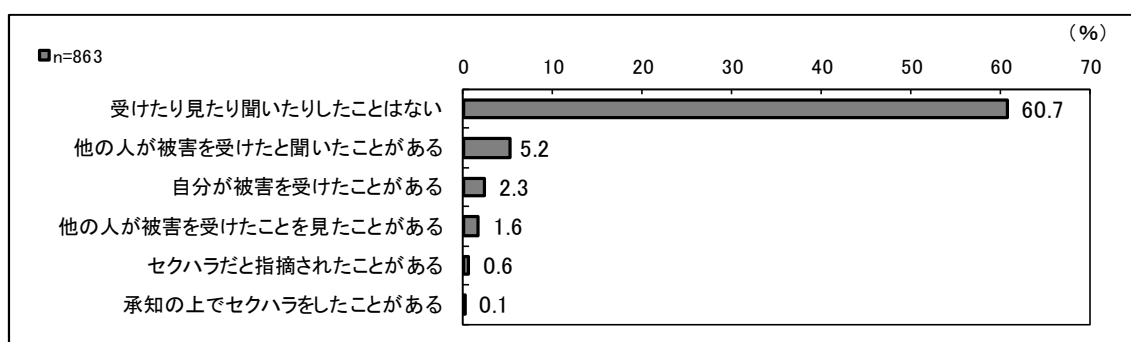
## (7) これまで学校でセクハラだと感じたことはあるか

問8 これまで学校でセクハラだと感じたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)  
 ※セクハラとは、次の問9のような内容です。【複数回答】

これまで学校でセクハラだと感じたことはあるかについては、「受けたり見たり聞いたりしたことはない」が60.7%で最も多くなっている。

また、「他の人が被害を受けたと聞いたことがある」が5.2%、「自分が被害を受けたことがある」は2.3%、「他の人が被害を受けたことを見たことがある」は1.6%などとなっている。

図表 19 これまで学校でセクハラだと感じたことはあるか（全体／複数回答）



図表 20 これまで学校でセクハラだと感じたことはあるか（全体・属性別／複数回答）

(上位3位、単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		受けたり見たり聞いたりしたことはない 60.7	他の人が被害を受けたと聞いたことがある 5.2	自分が被害を受けたことがある 2.3
性別	男性	受けたり見たり聞いたりしたことはない 64.7	他の人が被害を受けたと聞いたことがある 4.2	自分が被害を受けたことがある 2.4
	女性	受けたり見たり聞いたりしたことはない 57.4	他の人が被害を受けたと聞いたことがある 6.1	自分が被害を受けたことがある 2.3
学年	1年生	受けたり見たり聞いたりしたことはない 58.2	他の人が被害を受けたと聞いたことがある 5.5	自分が被害を受けたことがある 2.2
	2年生	受けたり見たり聞いたりしたことはない 63.1	他の人が被害を受けたと聞いたことがある 5.0	自分が被害を受けたことがある 2.5

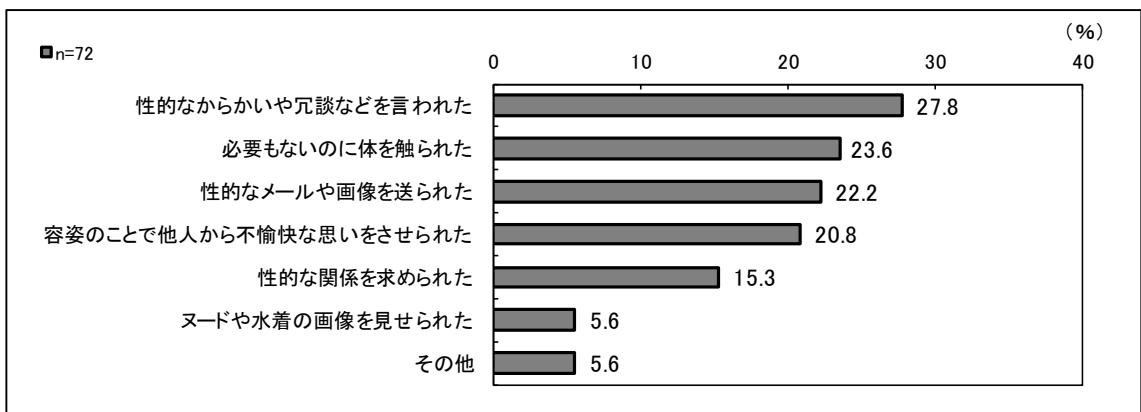


## (8) セクハラの内容について

問8で1～5のいずれかに○をした方におたずねします。  
 問9 それほどのような内容でしたか。

セクハラの内容については、「性的なからかいや冗談などを言われた」が27.8%で最も多く、次いで「必要もないのに体を触られた」(23.6%)、「性的なメールや画像を送られた」(22.2%)、「容姿のことで他人から不愉快な思いをさせられた」(20.8%)、「性的な関係を求められた」(15.3%)などの順となっている。

図表 21 セクハラの内容について (全体/複数回答)



図表 22 セクハラの内容について (全体・属性別/複数回答)

(上位3位、単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		性的なからかいや冗談などを言われた 27.8	必要もないのに体を触られた 23.6	性的なメールや画像を送られた 22.2
性別	男性	性的なメールや画像を送られた/性的なからかいや冗談などを言われた 24.1	必要もないのに体を触られた 17.2	
	女性	性的なからかいや冗談などを言われた 30.2	必要もないのに体を触られた 27.9	容姿のことで他人から不愉快な思いをさせられた 25.6
学年	1年生	性的なメールや画像を送られた/性的なからかいや冗談などを言われた 30.6	容姿のことで他人から不愉快な思いをさせられた 25.0	
	2年生	性的なからかいや冗談などを言われた/必要もないのに体を触られた 25.0	性的な関係を求められた/容姿のことで他人から不愉快な思いをさせられた 16.7	

## (9) DV、デートDVについて

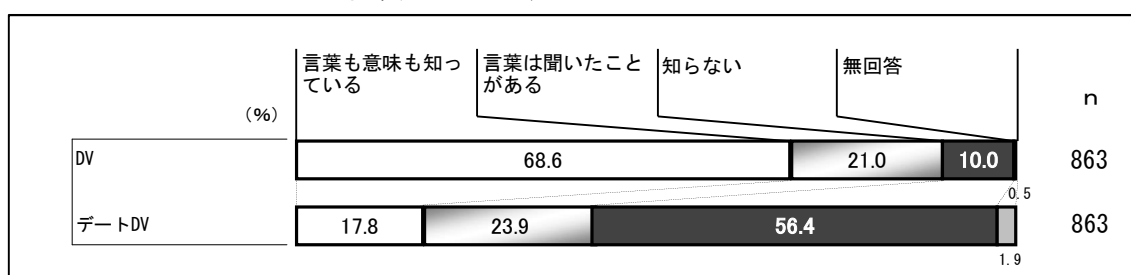
(全員お答えください)

問 10 次の言葉について知っていますか。または聞いたことがありますか。

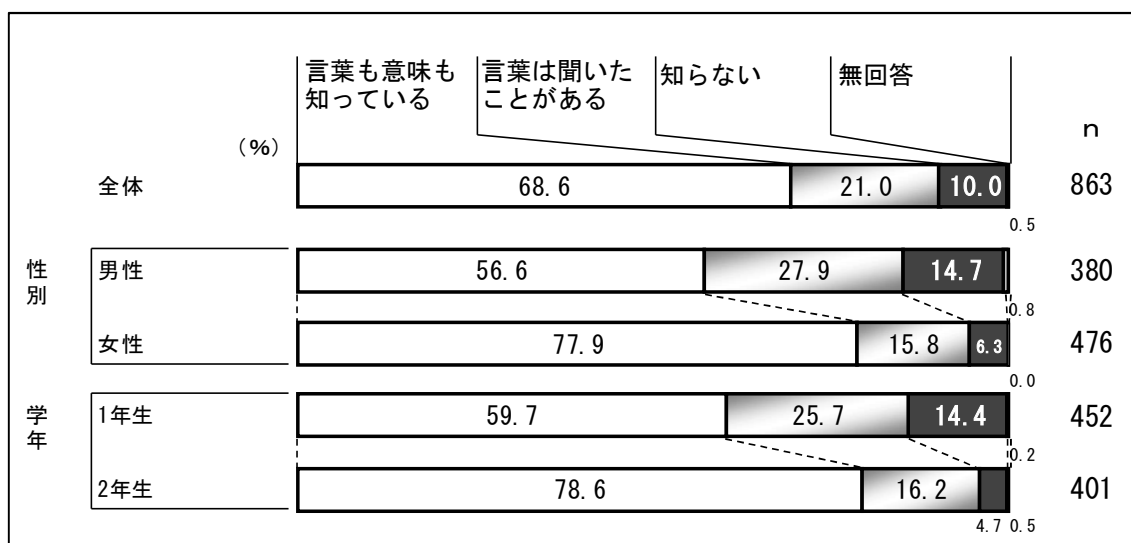
DVの認知度については、「言葉も意味も知っている」が68.6%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が21.0%で、これらを合わせた“知っている”は89.6%となっている。

デートDVの認知度については、「言葉も意味も知っている」が17.8%、「言葉は聞いたことがある」が23.9%で、これらを合わせた“知っている”は41.7%となっている。

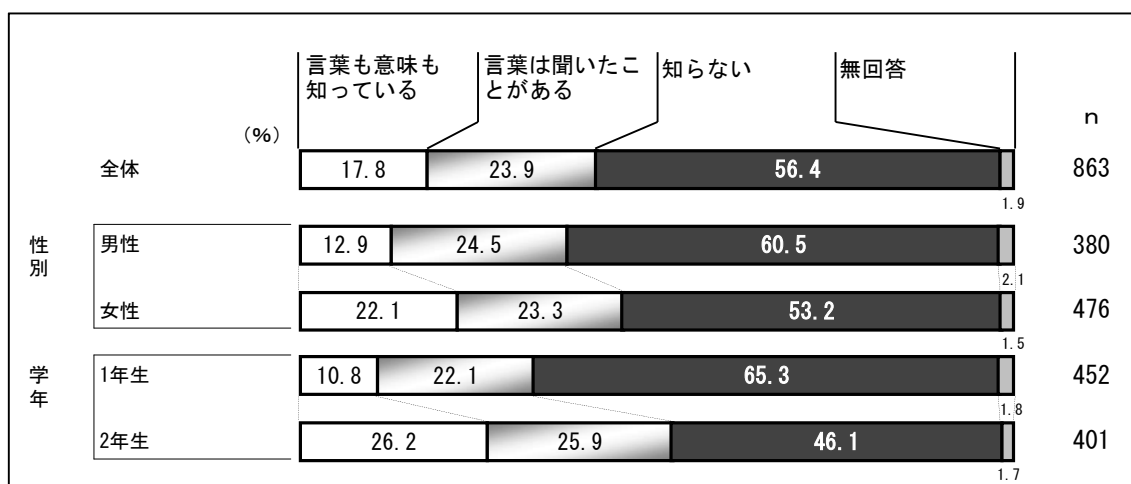
図表 23 DV、デートDVについて



図表 24 DV (全体・属性別)



図表 25 デートDV (全体・属性別)

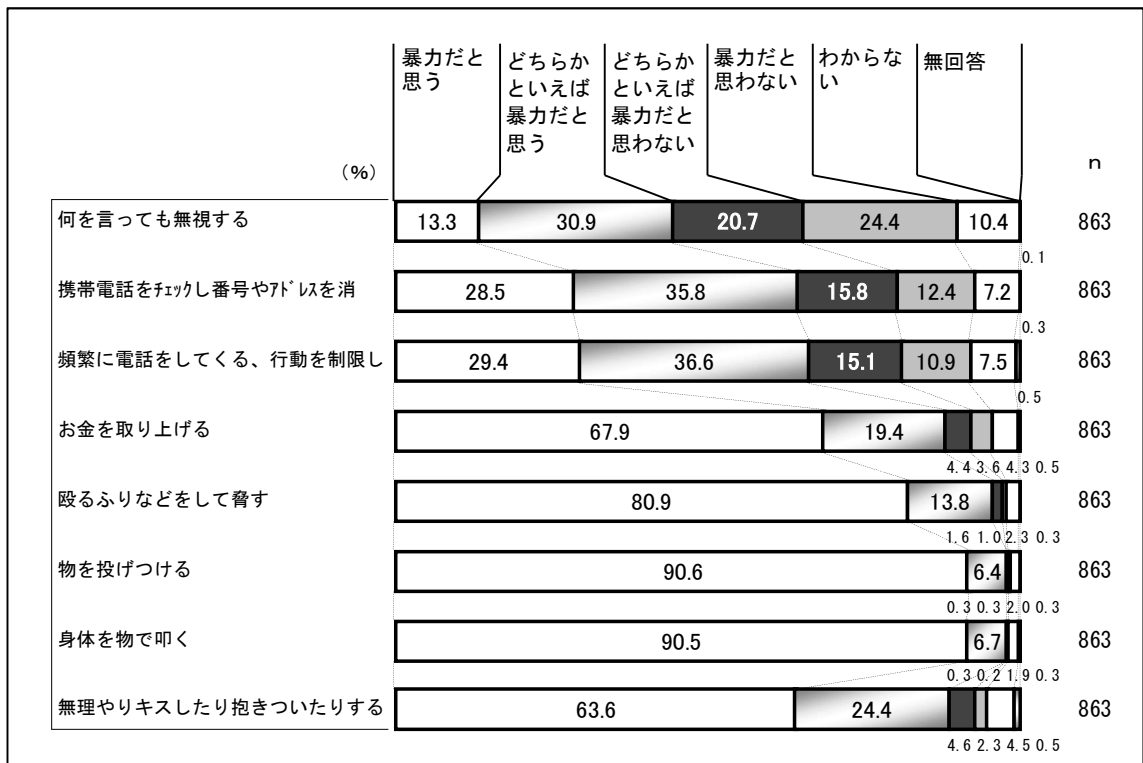


(10) 配偶者や恋人間の暴力の認識状況

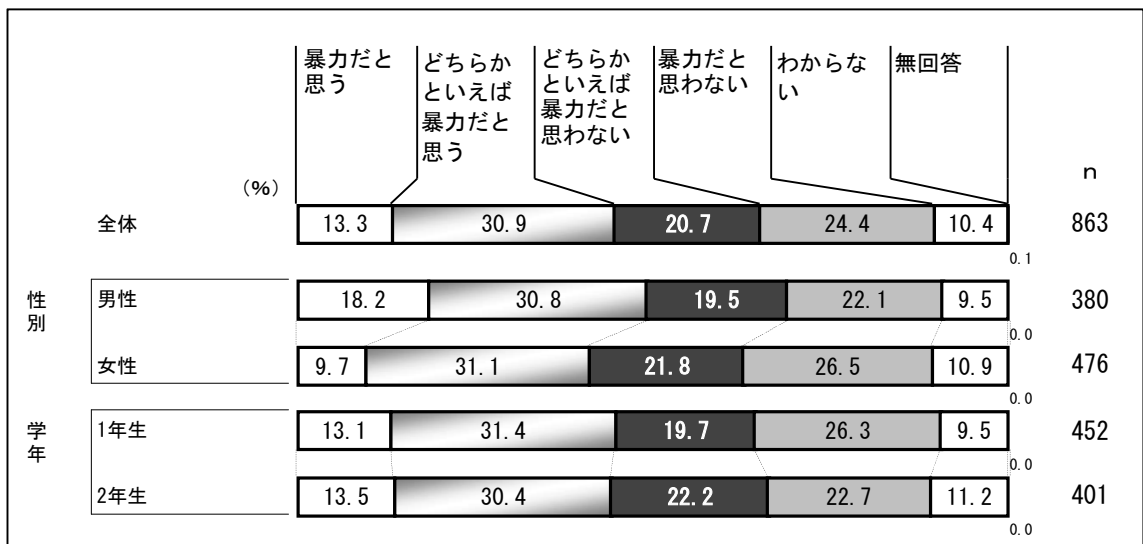
問 11 配偶者や恋人間で起こる、次のような事は暴力だと思いますか。

配偶者や恋人間の暴力の認識状況については、「暴力だと思う」と「どちらかといえば暴力だと思う」を合わせた“暴力”と思う割合が高い（約9割前後）のは、「お金をとりあげる」、「殴るふりなどをして脅す」、「物を投げつける」、「身体を物で叩く」、「無理やりキスしたり抱きついたりする」の5項目となっている。

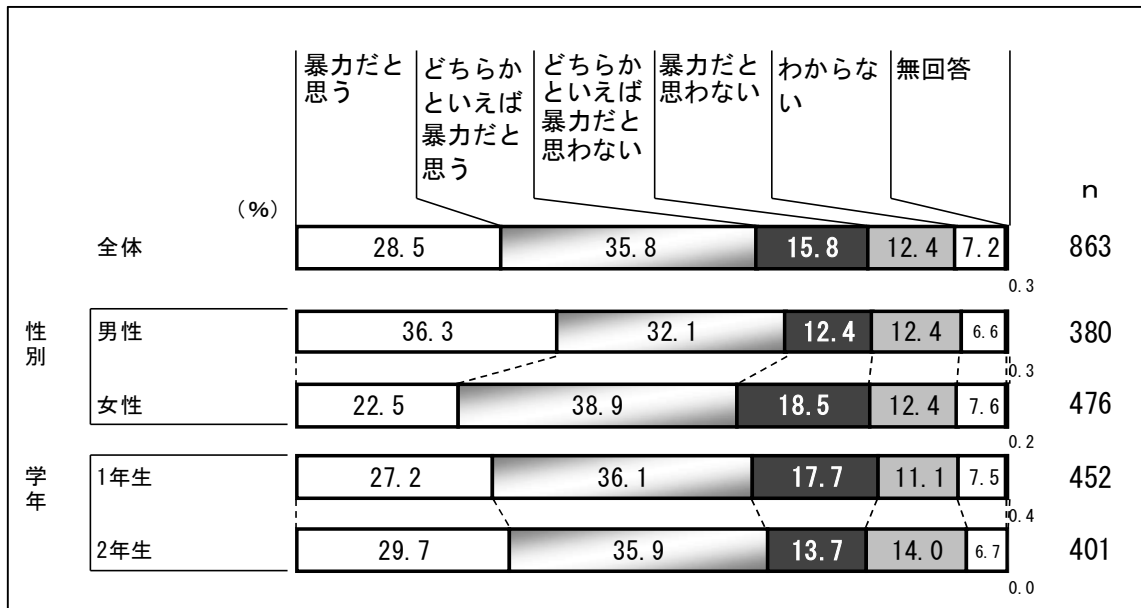
図表 26 配偶者や恋人間の暴力の認識状況



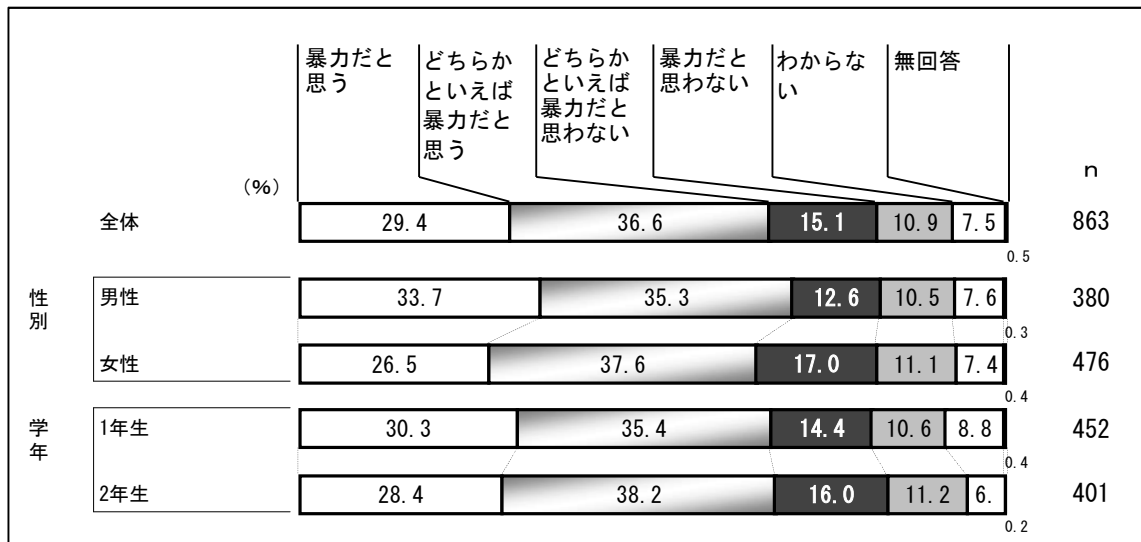
図表 27 何を言っても無視する（全体・属性別）



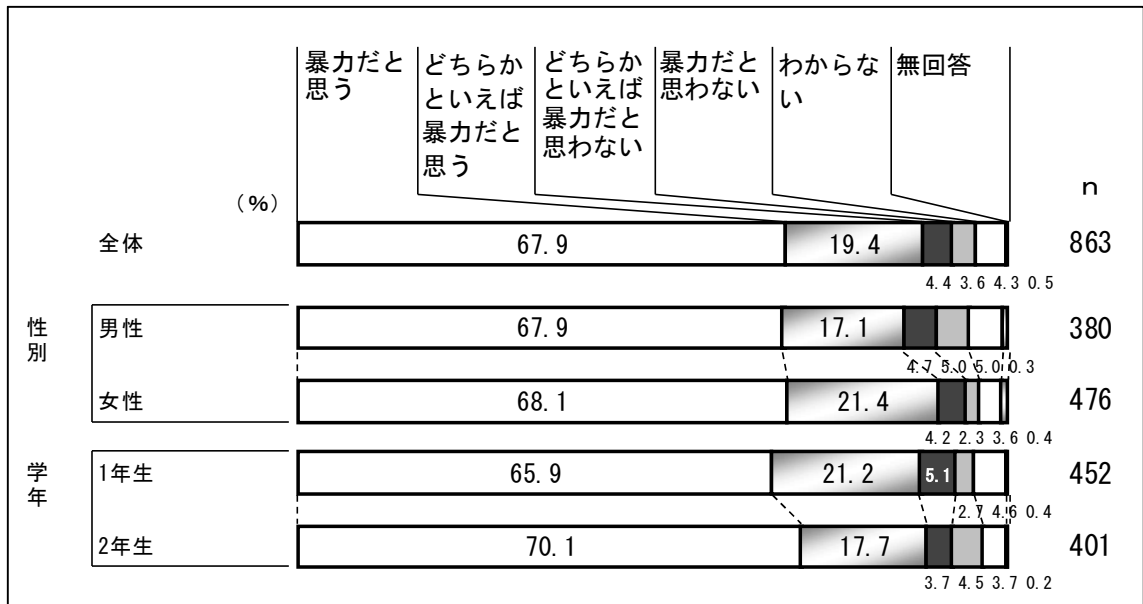
図表 28 携帯電話をチェックし番号やアドレスを消せと言う（全体・属性別）



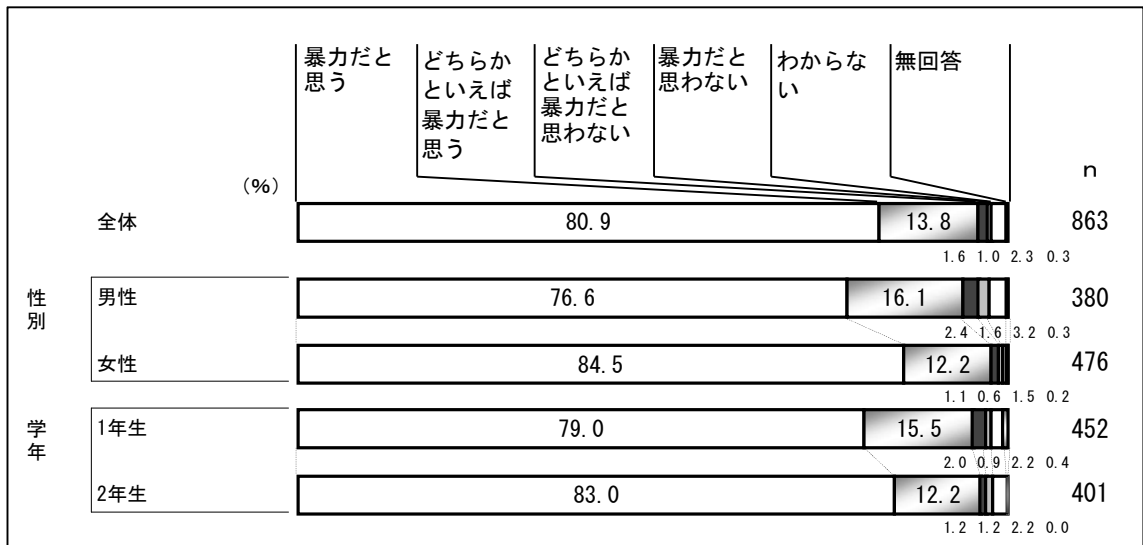
図表 29 頻繁に電話をしてくる、行動を制限しようとする（全体・属性別）



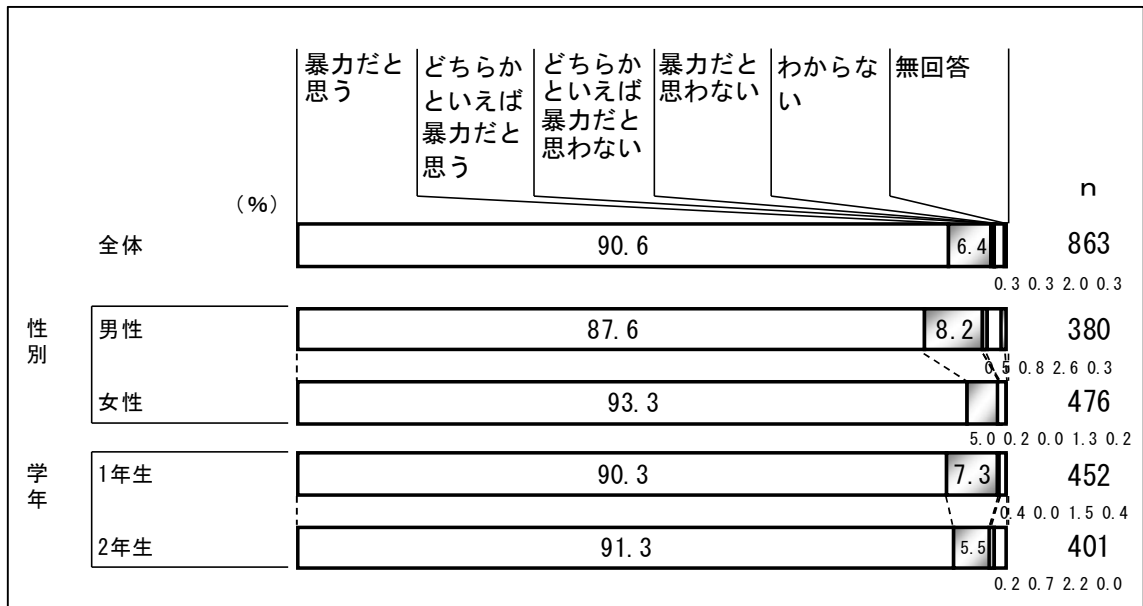
図表 30 お金を取り上げる（全体・属性別）



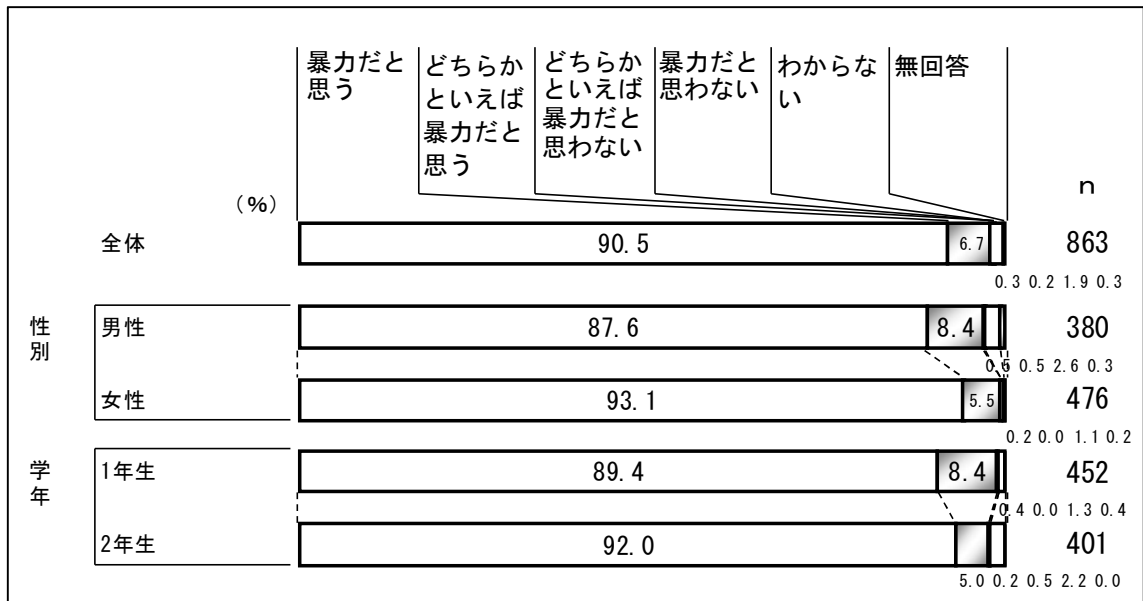
図表 31 殴るふりなどをして脅す（全体・属性別）



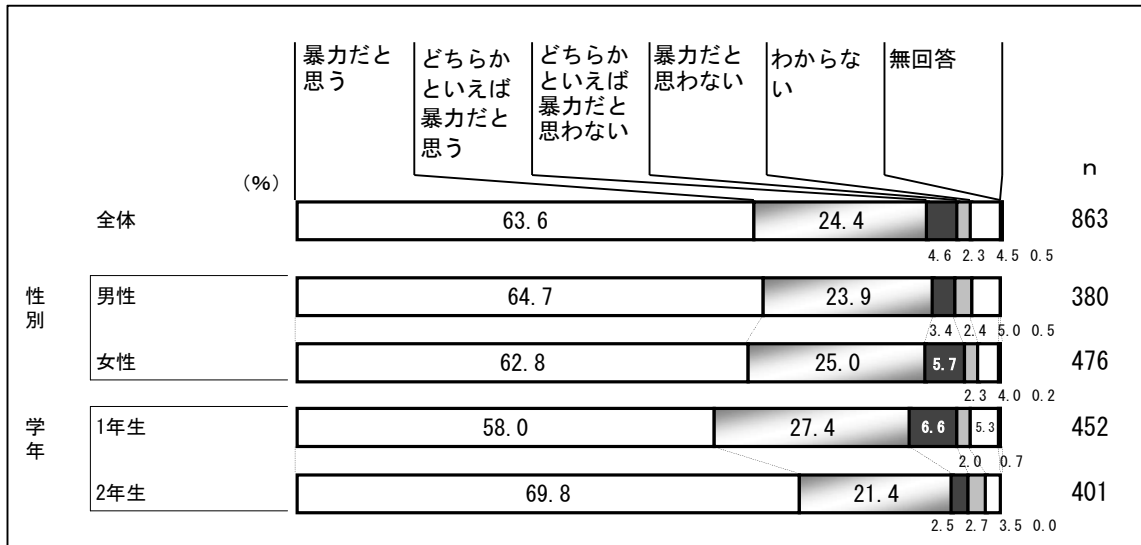
図表 32 物を投げつける（全体・属性別）



図表 33 身体を物で叩く（全体・属性別）



図表 34 無理やりキスしたり抱きついたりする（全体・属性別）

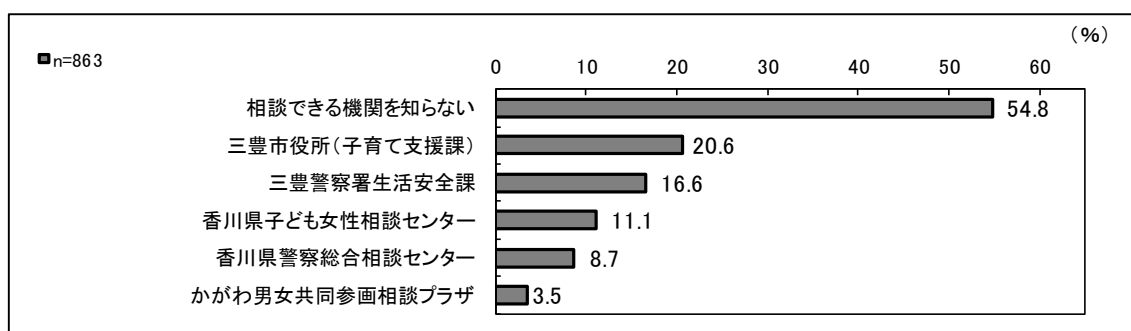


## (11) DVの相談機関について

問 12 DVの相談機関を知っていますか。【複数回答】

DVの相談機関については、「相談できる機関を知らない」が54.8%で最も多くなっている。以下、「三豊市役所(子育て支援課)」(20.6%)、「三豊警察署生活安全課」(16.6%)、「香川県子ども女性相談センター」(11.1%)、「香川県警察総合相談センター」(8.7%)、「かがわ男女共同参画相談プラザ」(3.5%)などの順となっている。

図表 35 DVの相談機関について (全体/複数回答)



図表 36 DVの相談機関について (全体・属性別/複数回答)

(上位3位、単位: %)

		第1位	第2位	第3位
全体		相談できる機関を知らない 54.8	三豊市役所(子育て支援課) 20.6	三豊警察署生活安全課 16.6
性別	男性	相談できる機関を知らない 58.9	三豊市役所(子育て支援課) 19.2	三豊警察署生活安全課 12.9
	女性	相談できる機関を知らない 51.7	三豊市役所(子育て支援課) 22.1	三豊警察署生活安全課 19.5
学年	1年生	相談できる機関を知らない 57.7	三豊市役所(子育て支援課) 18.4	三豊警察署生活安全課 14.2
	2年生	相談できる機関を知らない 52.1	三豊市役所(子育て支援課) 23.7	三豊警察署生活安全課 19.2



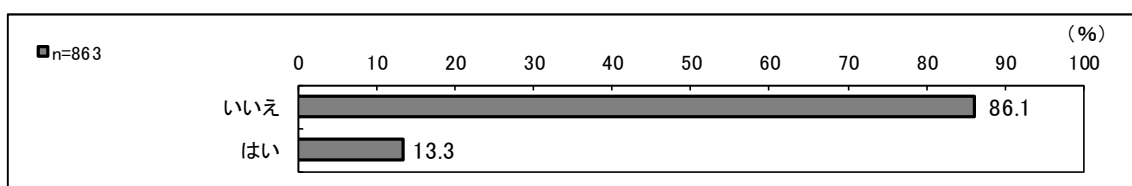
## (12) 性的マイノリティという言葉を知っているか

問 13 あなたは性的マイノリティ（LGBT・性的少数者など）という言葉を知っていますか。

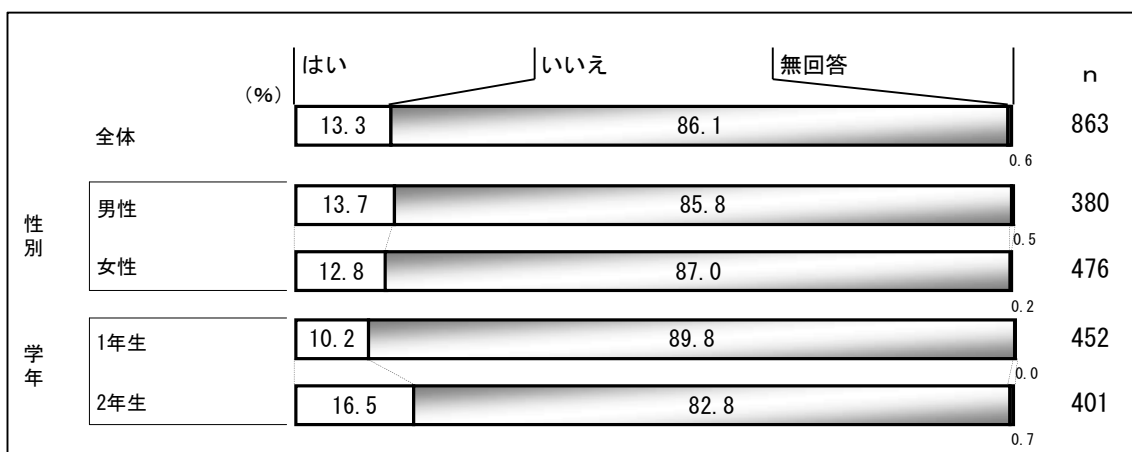
性的マイノリティという言葉を知っているかどうかについては、「いいえ」（86.1%）、「はい」（13.3%）となっている。

属性別にみても、「いいえ」が最も高くなっている。

図表 37 性的マイノリティという言葉を知っているか



図表 38 性的マイノリティという言葉を知っているか（全体・属性別）



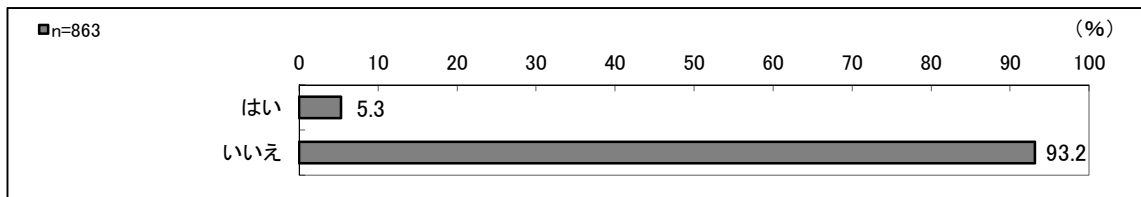
### (13) 自分の身体、心、恋愛対象の性で悩んだこと

問 14 あなたは今までに自分の身体の性、心の性または恋愛対象の性などで悩んだことはありますか。

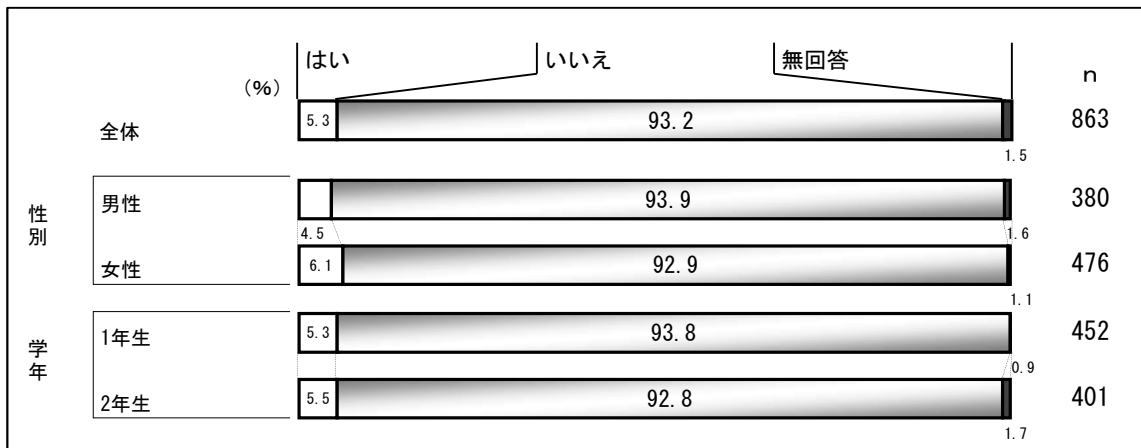
自分の身体、心、恋愛対象の性で悩んだことについては、「いいえ」(93.2%)、「はい」(5.3%)となっている。

属性別にみても、「いいえ」が最も高くなっている。

図表 39 自分の身体、心、恋愛対象の性で悩んだこと



図表 40 自分の身体、心、恋愛対象の性で悩んだこと (全体・属性別)



#### ① 具体的な悩みについて

具体的な悩みについては、下記のようなものがあげられた。

- ・自分勝手に思いこんで相手を困らせてしまう。
- ・すべてにおいて、女らしくない。
- ・胸が小さいとバカにされた。
- ・生まれつき、多くの人と違う物を持っている。
- ・人を好きになるということについて、同性は?となった。
- ・異性と話すことに苦労した。

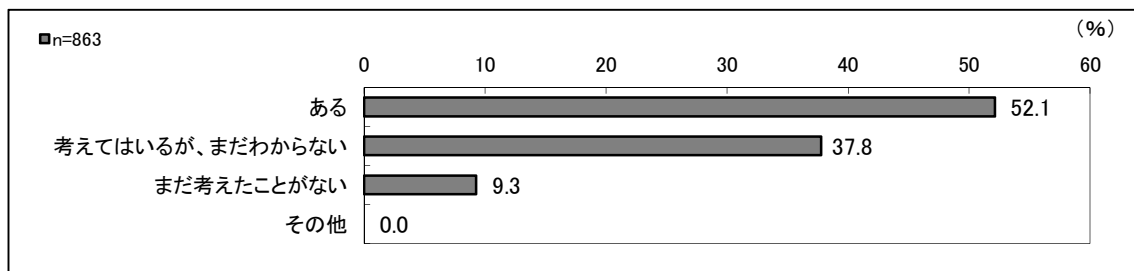
等

## (14) 将来就きたい職業について

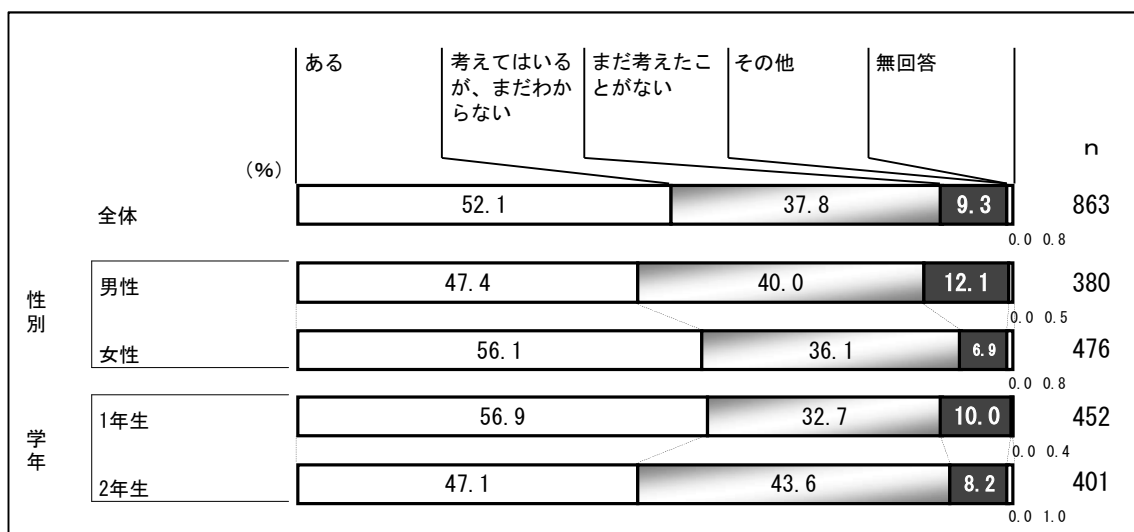
問 15 あなたは将来就きたい職業がありますか。

将来就きたい職業については、「ある」(52.1%)、「考えてはいるが、まだわからない」(37.8%)、「まだ考えたことがない」(9.3%)となっている。

図表 41 将来就きたい職業について



図表 42 将来就きたい職業について (全体・属性別)



## (15) その職業に就きたい理由

問 16 その職業に就きたい理由は何ですか。【複数回答】

その職業に就きたい理由については、「自分のやりたい仕事だから」(87.6%)、「将来性、安定性があるから」(28.4%)、「給料がよさそうだから」(15.8%)、「性別に関係なく活躍できる仕事だから」(7.8%)、「家事・育児・介護などとの両立が可能だから」(5.8%)などの順となっている。

属性別にみると、女性では「自分のやりたい仕事だから」(89.5%)が最も高くなっている。

図表 43 その職業に就きたい理由（全体／複数回答）

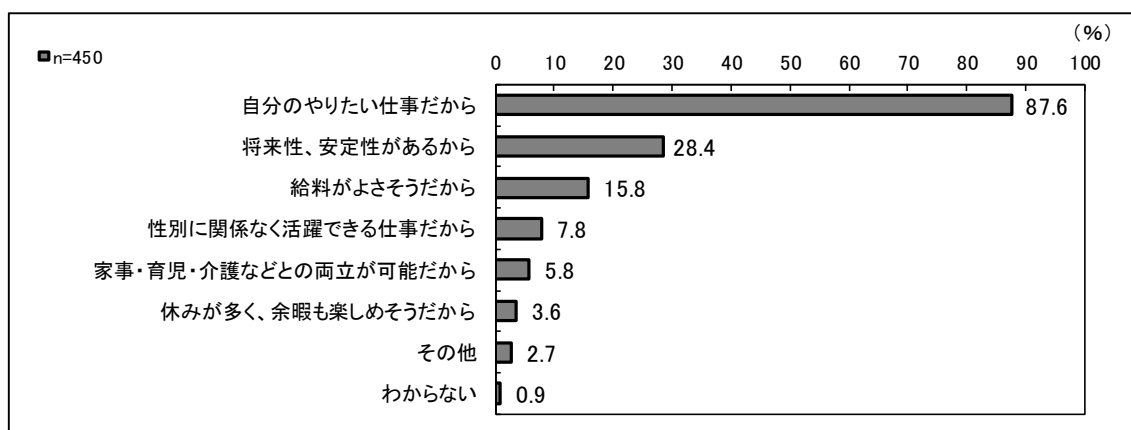


表 44 その職業に就きたい理由（全体・属性別／複数回答）

(上位3位、単位：%)

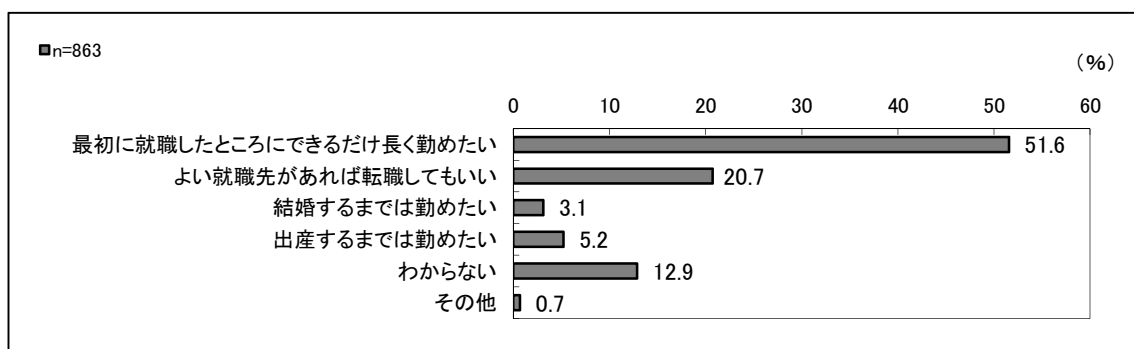
		第1位	第2位	第3位
全体		自分のやりたい仕事だから 87.6	将来性、安定性があるから 28.4	給料がよさそうだから 15.8
性別	男性	自分のやりたい仕事だから 85.0	将来性、安定性があるから 25.6	給料がよさそうだから 17.8
	女性	自分のやりたい仕事だから 89.5	将来性、安定性があるから 30.3	給料がよさそうだから 14.6
学年	1年生	自分のやりたい仕事だから 88.7	将来性、安定性があるから 29.6	給料がよさそうだから 16.7
	2年生	自分のやりたい仕事だから 86.2	将来性、安定性があるから 27.0	給料がよさそうだから 14.8

## (16) 将来の就職・転職・離職について

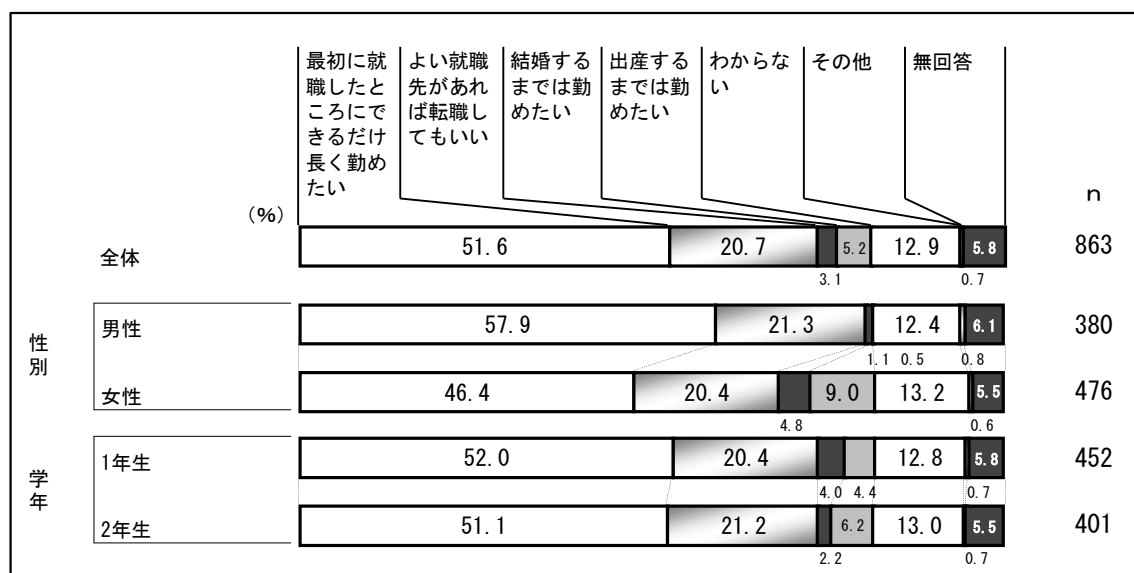
問 17 将来の就職・転職・離職についてあなたの考えに一番近いのはどれですか。

将来の就職・転職・離職については、「最初に就職したとこにできるだけ長く勤めたい」(51.6%)、「よい就職先があれば転職してもいい」(20.7%)、「出産するまでは勤めたい」(5.2%)、「結婚するまでは勤めたい」(3.1%)、「その他」(0.7%)、わからない(12.9%)となっている。

図表 45 将来の就職・転職・離職について



図表 46 将来の就職・転職・離職について (全体・属性別)

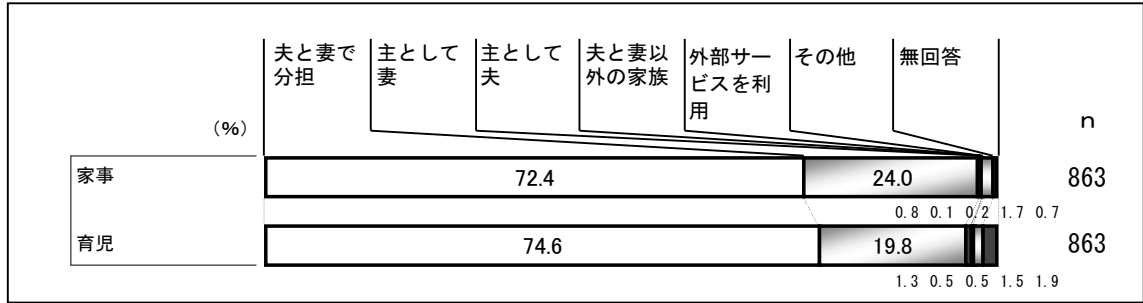


(17) 家事・育児を主に誰がするのが良いか

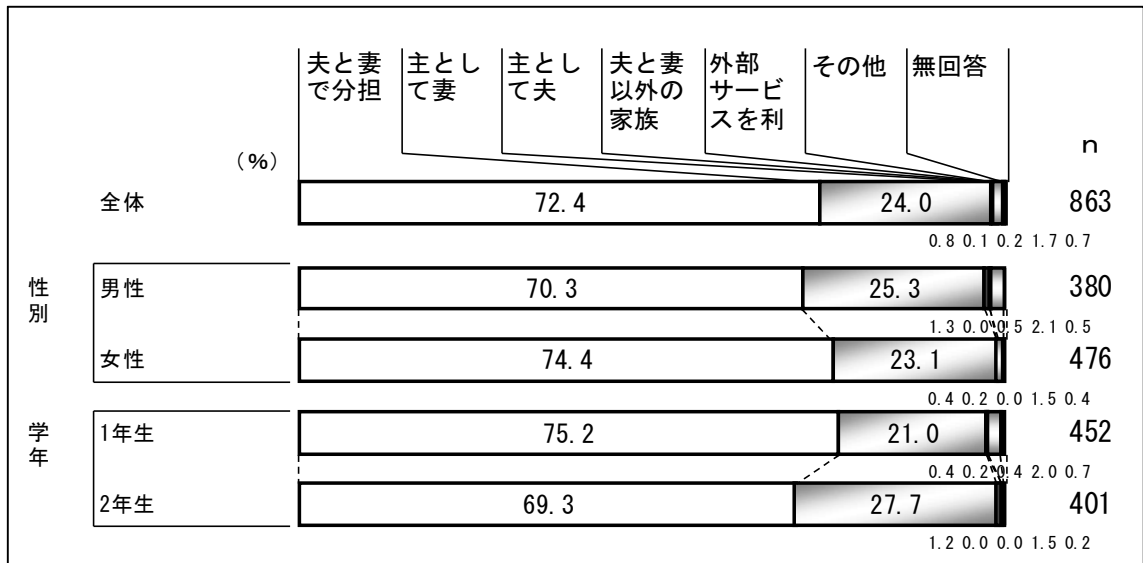
問 18 家庭の中で、家事・育児を主に誰がするのが良いと考えますか。

家事・育児を主に誰がするのが良いかについては、「夫と妻で分担」がどちらも7割強で最も多くなっている。

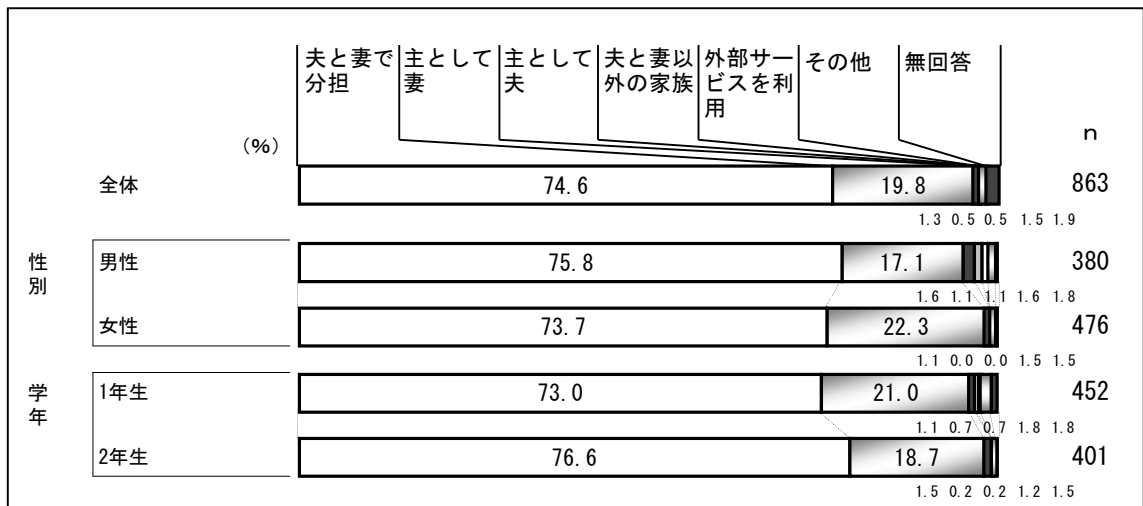
図表 47 家事・育児を主に誰がするのが良いか



図表 48 家事（全体・属性別）



図表 49 育児（全体・属性別）

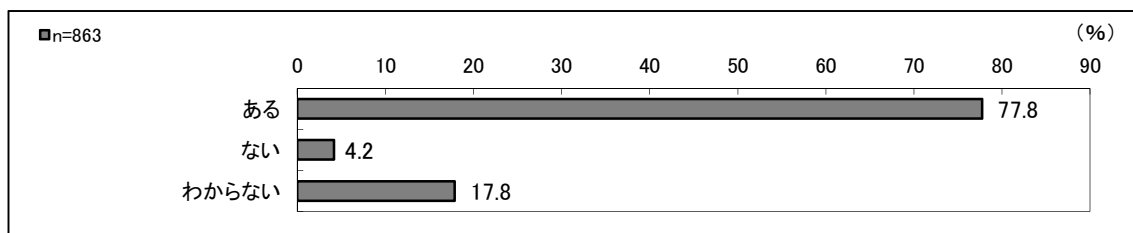


(18) 男女平等や男女共同参画を学校で習ったか

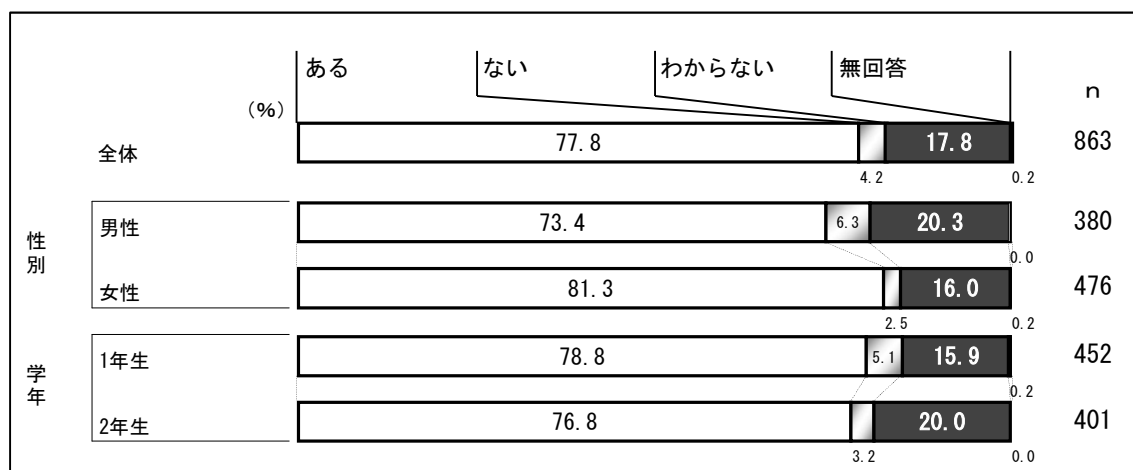
問 19 あなたは男女平等や男女共同参画という考え方について学校の授業で習ったことはありますか。

男女平等や男女共同参画を学校で習ったかについては、「ある」(77.8%)、「ない」(4.2%)、「わからない」(17.8%)となっている。

図表 50 男女平等や男女共同参画を学校で習ったか



図表 51 男女平等や男女共同参画を学校で習ったか (全体・属性別)

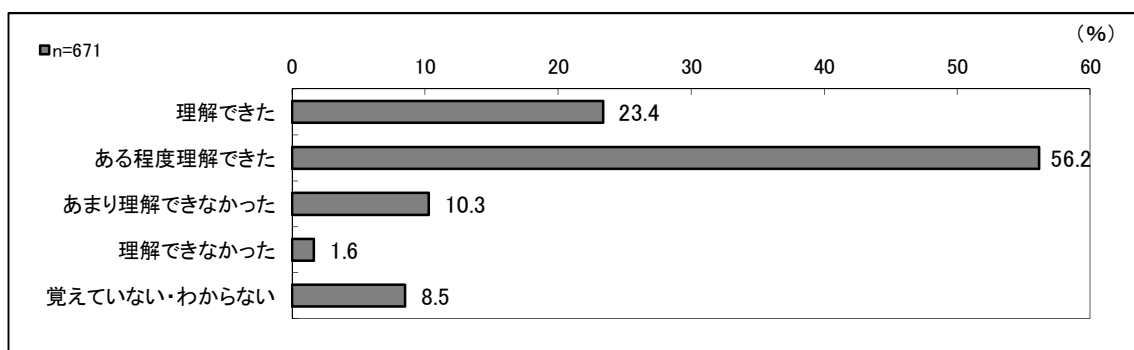


## (19) 授業内容を理解できたか

問 20 あなたはその授業内容を理解できましたか。

授業内容を理解できたかどうかについては、「ある程度理解できた」(56.2%)、「理解できた」(23.4%)、「あまり理解できなかった」(10.3%)、「理解できなかった」(1.6%)、「覚えていない・わからない」(8.5%)となっている。

図表 52 授業内容を理解できたか



図表 53 授業内容を理解できたか (全体・属性別)

